

情報公表の内訳

研修事業者名： 株式会社ケアプラス

情報の種類		公表の有無	情報内容
研修機関情報	法人情報☆	○	● 法人格・法人名称・住所等 株式会社ケアプラス 熊本市東区健軍5丁目2-17
		○	● 代表者名、研修事業担当理事・取締役名 代表取締役 河野 淑孝
	研修機関情報☆	○	● 事業所名称・住所等 ケアプラス介護スクール 熊本市中央区新大江1丁目7番25号
		○	● 理念 高齢社会を迎え多様化するニーズに対応した介護サービスを提供するため、専門的な知識、技術を有する介護員の養成が急務とされており、当社としても地域の福祉に貢献するため、介護員の養成を行うものである。
		○	● 学則 ア 商号又は名称 株式会社ケアプラス イ 研修事業の名称 ケアプラス介護スクール ウ 研修の種類 介護保険法施行令に基づく介護員養成研修 エ 研修課程及び学修形式 介護職員初任者研修課程 ・通信形式（通信学習実施計画参照） オ 開講目的 高齢社会を迎え多様化するニーズに対応した介護サービスを提供するため、専門的な知識、技術を有する介護員の養成が急務とされており、当社としても地域の福祉に貢献するため、介護員の養成を行うものである。 カ 講義・演習室 熊本市中央区新大江1丁目7番25号 キ 研修期間 13日間～30日間 ク 実習施設 なし ケ 講師の氏名及び担当科目

講師一覧参照

コ 使用テキスト

中央法規

【介護職員初任者研修テキスト】 5,000円+税

サ カリキュラム

カリキュラム参照

シ 受講資格

福祉・介護の施設や事業所等で介護の業務に従事するために講義を希望する者で、開講オリエンテーション時に本人確認のための身分証の写しを提出することを了承するもの

ス 広告の方法

当ホームページ、広告

セ 情報開示の方法

下記ホームページにおいて情報開示する

ホームページアドレス：www.school.care-plus.jp

ソ 受講手続き及び本人確認の方法

受講希望者には、営業時間内にお電話かホームページによる申込みフォームよりお申込みいただく。その後、来社いただき申込書への記入と、テキスト代のお支払いをもって手続き完了とする。

本人確認は、来社申込み時に運転免許証または保険証・住民票などの身分証の写しにより行う。なお、応募者多数の場合は手続き完了順で決定することとし、受講希望者が定員を上回ったため受講が出来なかった者に関しては、次回受講分で優先的に受講できるよう取り計らう。

タ 受講料

受講料 0円

テキスト代 5,000円 (+消費税)

来社お申込み時にテキスト代のみ現金にてお支払いいただく。

チ 解約条件及び返金の有無

受講生の自己都合により受講を中止した場合、テキスト代の返金を行わない。

ツ 受講生の個人情報の取り扱い

受講生から取得した個人情報については、受講者等の秘密を漏らすことがないように、個人情報保護法規定に則り、個人情報の取り扱いを慎重かつ適正に行う。

テ 研修修了の認定方法

認定方法：全科目履修、課題に合格し修了試験が規定の合格基準（7割以上）に達した者を修了者と認める。

修了を認定した者には修了証明書を交付する。

修了評価方法：別紙参照

修了評価試験不合格時の取り扱い：担当講師による補講による指導のうえ、修了評価当日に再試験を実施する。（再修了評価受験費用：2,000円）

再修了評価は、最大3回までの実施とする。不合格者は未修了となるため注意すること。

ト 開講時期

毎月

ナ 補講の方法及び取扱い

補講は個別対応にて実施する。（補講に要する費用：1時間2,000円）

ニ 添削指導、面接指導の体制、方法等

課題の配布は課題に該当する講義修了後に配布する。課題の提出日は配布日から2回目以降の講義時に提出する。

課題は70点以上を合格とし、不合格の場合は再評価を実施する。

レポートの添削は担当講師が行うものとし、面接指導は受講者全員を対象として行うものとする。

ヌ 受講中の事故等についての対応

受講生自身の責任による研修中の事故等については、受講生本人で対処する。事業者の責任による研修中の事故等については、事業者が必要な措置を講じるものとする。

ネ 研修責任者、所属名及び役職

氏名：波戸 堯章

所属：ケアプラス介護スクール

役職：責任者

ノ 課程編成責任者名、所属名及び役職

氏名：波戸 堯章

所属：ケアプラス介護スクール

役職：責任者

ハ 苦情等相談担当者名、所属名、役職及び連絡先

氏名：波戸 堯章

所属：ケアプラス介護スクール

役職：責任者

ヒ 情報開示責任者名、所属名、役職及び連絡先

氏名：波戸 堯章

所属：ケアプラス介護スクール

役職：責任者

フ 修了証書を亡失・き損した場合の取扱

			<p>「養成研修修了証明書等の亡失・き損時の取り扱いに関する要領」に基づき証明書を交付する。 (証明書再交付に係る費用：1,000円)</p> <p>へ その他必要な事項 遅刻の取り扱い：10分以上の遅刻は欠席扱いとする。 その場合、翌日以降の受講が必要。ただし公共の交通機関の遅延の場合は、遅延証明を提出してもらい、出席を認める。</p>
研修事業情報	研修の概要	○	<p>● 研修施設、設備 熊本県熊本市中央区新大江1丁目7-25</p>
		○	<p>● 対象 介護を希望する人、介護に興味がある人</p>
		○	<p>● 研修のスケジュール（期間、日程、時間数） 全130時間受講 科目別シラバス参照</p>
		○	<p>● 定員（集合研修、実習）と指導者数 定員：40名 指導者数：10名</p>
		○	<p>● 研修受講までの流れ（募集、申し込み） 受講希望者には、営業時間内にお電話かホームページによる申込みフォームよりお申込みいただく。その後、来社いただき申込書への記入と、テキスト代のお支払いをもって手続き完了とする。</p>
		○	<p>● 費用 授業料：無料 テキスト代：5,000円（+消費税）</p>
		○	<p>● 留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等 男女ともに幅広い年代の方々に受講していただいています。教室は中央区大江のハローワーク熊本のそばにあり、熊本市外在住の方のお申し込みも多いです。</p>
	課程責任者	○	<p>● 課程編成責任者名 波戸 堯章</p>
	研修カリキュラム	○	<p>● 科目別シラバス</p> <p>1職務の理解 多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解</p> <p>2介護における尊厳の保持・自立支援 人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護</p> <p>3介護の基本 介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全（介護職の心身の健康管理）</p> <p>4介護・福祉サービスの理解と医療との連携 介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者自立支援制度およびその他制度</p>

		<p>5介護におけるコミュニケーション技術 介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション</p> <p>6老化の理解 老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康</p> <p>7認知症の理解 認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活・家族への支援</p> <p>8障害の理解 障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識・家族の心理、かかわり支援の理解</p> <p>9こころとからだのしくみと生活支援技術 介護の基本的な考え方・介護に関するこころのしくみの基礎的理解・介護に関するからだのしくみの基礎的理解・生活と家事・快適な居住環境整備と介護・整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護・介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術講習・振り返り・就業への備えと研修修了後における継続的な研修</p> <p>合計：通学89.5時間、通信相当分40.5時間</p>
	○	● 科目別担当教官名 波戸堯章、金子徹也、松本優子、辻構平、野首悟志、水上美貴、江藤ひかり
	○	● 科目別特徴（実技演習科目の場合は、実技内容・備品、指導体制） 実技演習科目の場合は、実技内容・備品、指導体制指導者は1名です。
(通信)	○	● 科目別通信・事前・事後学習とする内容及び時間 科目別シラバス記載
	○	● 通信課程の教材・指導体制・指導方法・課題 学則に記載
修了評価	○	● 修了評価の方法、評価者、再履修等の基準 学則に記載
実習施設	○	● 協力実習機関の名称・住所等☆

	(実習を行う場合)	○	● 協力実習機関の介護保険事業の概要☆
		○	● 協力実習機関の実習担当者名
		○	● 実習プログラム内容、プログラムの特色
		○	● 実習中の指導体制・内容（振り返り、実習指導等）
		○	● 協力実習機関における延べ実習教
講師情報		○	● 名前 (責任者のみ記載) 波戸 堯章
		○	● 資格 (責任者のみ記載) 介護福祉士
実績情報		○	● 過去の研修実施回数 平成30年度 11回 平成31年度～令和元年 10回 令和2年度 14回 令和3年度 12回
		○	● 過去の研修延べ参加人数 平成30年度 54名 平成31年度～令和元年 211名 令和2年度 326名 令和3年度 344名
連絡先等		○	● 申し込み・資料請求 TEL 096-234-6325 WEB www.care-plus.jp
		○	● 法人の苦情対応者名・役職・連絡先 波戸 堯章・スクール責任者 096-234-6325
		○	● 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先 波戸 堯章・スクール責任者 096-234-6325